



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

中学生の間に起きるLINEトラブル

～トラブル多数！初めてのスマホに、浮かれる中学生～

対面で話すときより、コミュニケーションをとるのが少し難しいLINE。ちょっとしたすれ違いでトラブルが起こってしまうこともしばしば。時には深刻な問題が起きることがあります。モバイルプレス・エンターテイメント&ライフスタイルニュースサイトのママスタ☆セレクト記事に、具体的な事例と意見が掲載されていたので、その一部を紹介します。

持たせるかどうかに始まり、いつからなのか、アプリは制限するのか、SNSは許可するのかなど、子どものスマホにまつわる親の悩みは尽きません。なかでも悩むケースが多そうなのがLINE、とくに学校や部活などのメンバーで作るグループLINEではないでしょうか。「悪口は書き込まない」「遅い時間に投稿するのはNG」など、どんなにわが子にマナーを教えていたとしても、参加者全員も同じとは限りません。



『中学生、クラスLINEってやらせている？ トラブルが多いよね。私が確認することもあるんだけど、LINE内でケンカしたり、特定の子をグループから出したり入れたり。うちは傍観しているだけなんだけど、抜けさせたほうがいいかな？』血気盛んな子たちが言い争いをしていたり、時間制限もなくずっと見ている子がいたり。中学生になったのをきっかけにスマホを持ち、LINEをやり始めた子は少なくないでしょう。まだまだ使い慣れていないことも、トラブルが起きている大きな原因と考えられます。



『かつてのうちの子のクラスLINE、ろくでもない内容だったらしいよ。「誰々は外そう」「入っていないやつは誰だ？」とか。あとは投稿した旅行写真に対して、「自慢するなよ」とケチをつけるとか』『うちも持ち始めの頃は、トラブルがあったよ。スタンプやおふざけの投稿で、通知が1日1000件とか』

「スマホを持ち始めた中学1年生の1学期がピーク」「持ち始めたばかりの子たちがうれしくて、やたら頻繁にやり取りするんだよね」といった声もあります。「少しずつ落ち着いていく」という意見もありますが、あまりにひどいやり取りに目を覆いたくなることも・・・。

『トラブルも勉強のうち。ネットは避けて通れない時代だから、まだ親の目が届く中学生のうちにたくさん経験させたほうがいいよ』たしかにどこかのタイミングで、「初めて」は必ずやってきます。スマホを持ち始めたばかりの中学生であれば「親が確認することもある」と、ルールを作っている家庭も多いです。どうせならそれが可能なこの時期に、トラブルをどうやって解決していくかを子どもに考えさせるのも一つの方法です。

グループLINEとどうつきあうか。集まった意見全体を見ても、その判断を子ども本人に委ねている家庭が目立ちました。『入らないと仲間外れにされるからね。うちの子はとりあえず見てスルーするか、イエス・ノーのお返事スタンプのみらしい』『1日にびっくりするくらいの投稿があったから、本人が判断して参加した翌日に抜けた』もちろんこうした良識的な判断ができるようになるためには、日頃からネットのマイナス面について言い聞かせておくことが大事です。「うちは普段からデジタルタトゥーやSNSの怖さを話し合っているから、ある程度は自由にさせているよ」という意見もありました。



ただ、お子さんが困っていたり、相談してきたりした場合は的確にアドバイスをしてあげたいですね。『うちの子は見ていただけなんだけど、夜中でもやり取りしている子たちがいて悩んでいた。「これ、抜けて困ることはある？」と聞いたら、「多分ない」と。すぐに抜けたよ』『嫌な思いをしているなら、「うちは親がケータイを見ることもあるから、グループLINEは抜けるね」と、親のせいにしてもいいことを伝える。自分の噂をされていないかが気になるなら、そのまま入っていればいだろうし』
・・・（後略）・・・

学校においては、機を捉えて「情報モラル」を指導しますが、ご家庭においてもスマホを使うときのルール作りをお願いします。親が一方的にではなく、子どもと一緒に決めるといいと思います。